

さかい〜統計情報館

The statistical report of Sakai City

Vol.8

今回の数字

2,756人

作成日：平成 20 年 4 月 2 日

作成元：坂井市役所 情報政策課

TEL:0776-50-3014

FAX:0776-67-7509

MAIL: jyouhou@city.fukui-sakai.lg.jp

〜ようこそ坂井市へ〜

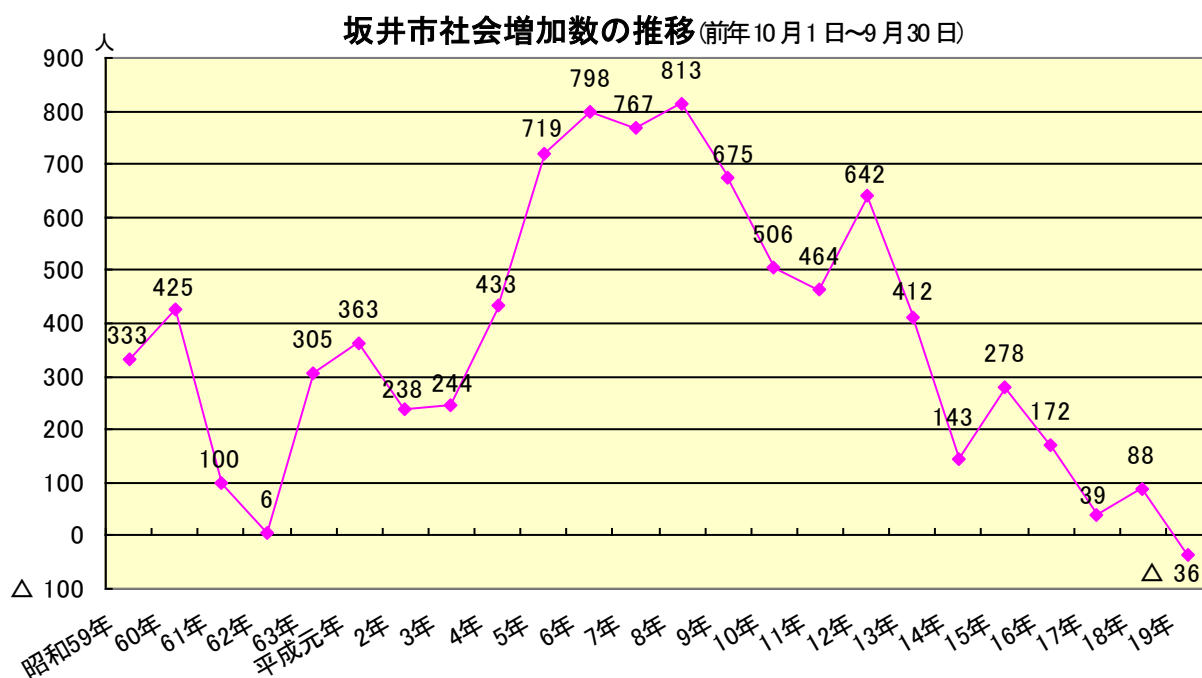
暖かい日が続くようになりました。ようやく春がやってきたようです。春は「出会い」「別れ」の季節とよく言われます。実際に就職・進学などにより、多くの方が、転入・転出の手続きのために、市役所の窓口に来られます。坂井市では年間どれくらいの方が転入・転出をされているのでしょうか。今回は、転入・転出による人口の動き、いわゆる「社会動態」について紹介します。

平成 18 年 10 月 1 日から 19 年 9 月 30 日までの 1 年間に、坂井市への転入者は 2,756 人、そのうちの 1,380 人が県内の他市町からの転入、1,376 人が県外からの転入でした。県内からの転入元の主な市町としては、福井市から 833 人、次いで、あわら市 202 人、鯖江市 76 人の順となっており、県外では国外からが 397 人で約 3 割を占め、次いで石川県 141 人、次いで、大阪府 88 人、東京都 87 人、兵庫県 72 人の順となっています。また、転出は 2,792 人で県内へ 1,285 人、県外へ 1,507 人で、県内転出先で最も多かったのは転入と同様に福井市で 839 人、あわら市 181 人、越前市 58 人の順となっており、県外は国外 356 人、石川県 174 人、東京都 127 人、兵庫県 94 人、大阪府 93 人の順でした。

上記 1 年間の転入者数と転出者数を比較すると、転出者が 36 人転入者を上回っています。県内、県外の別に見ると、県内は 95 人転入が上回り、反対に県外は転出が 131 人上回っています。転入者数と転出者数との差（転入者数－転出者数）を「社会増加数」といいますが、この式にあてはめると、上記の期間の坂井市の「社会増加数」は△36 ということになります。

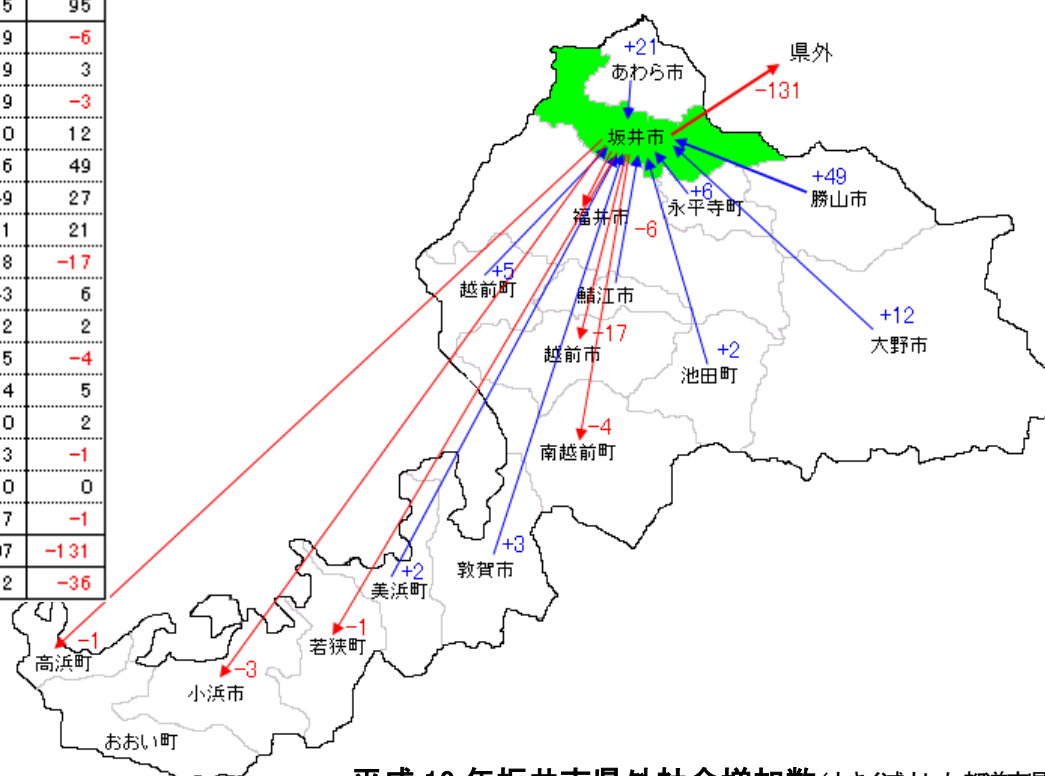
坂井市の昭和 59 年から（1 年の期間は、前年 10 月 1 日から 9 月 30 日まで）の 24 年間の「社会増加数」をグラフにしました。昭和 59 年から平成 18 年までの間、常に正の数で推移しており転入者数が転出者数を上回る「転入超過」の状態が続いてきました。特に平成 4 年から 13 年までの 10 年間は、毎年 400 人を超える状態が続きました。国勢調査の結果から、Vol. 2 で坂井市の人口が増加していることを紹介しましたが、このことが要因の一つとして大きく影響しています。しかし、近年は減少傾向が顕著で、直近の 1 年間は県外への転出者が多く、先程ご紹介したとおりマイナスとな

り、「転出超過」の状態となりました。



	転入	転出	増加数
県内計	1,380	1,285	95
福井市	833	839	-6
敦賀市	42	39	3
小浜市	6	9	-3
大野市	32	20	12
勝山市	65	16	49
鯖江市	76	49	27
あわら市	202	181	21
越前市	41	58	-17
永平寺町	49	43	6
池田町	4	2	2
南越前町	1	5	-4
越前町	19	14	5
美浜町	2	0	2
高浜町	2	3	-1
おおい町	0	0	0
若狭町	6	7	-1
県外	1,376	1,507	-131
合計	2,756	2,792	-36

平成 19 年坂井市社会増加数 (平成18年10月1日～19年9月30日)



平成 19 年坂井市県外社会増加数 (大きく減少した都道府県)

	東京都	三重県	石川県	埼玉県	兵庫県
転入	87	40	141	9	72
転出	127	77	174	37	94
社会増加数	-40	-37	-33	-28	-22

出典: 福井県の推計人口

★今回の数字の答え★: 坂井市転入者数 (平成18年10月1日～19年9月30日)

坂井市のホームページでは、毎月の人口 (外国人含む) 及び世帯について公開しています。合併日から19年3月1日までに122人増加しています。しかし、18年3月1日からの1年間では47人減少しています。